

新才能「望恨歌」へのアプローチ 企画その1

小鼓と大笏の調べにのせて

か  
ら  
ま  
い

# 韓舞 望恨歌

망  
한  
가

## 第I部 韓舞「望恨歌」

原作：多田 富雄  
能「望恨歌」(マンハンガ)

韓舞：金 利恵  
小鼓：久田 舜一郎  
大笏：李 星儁  
朗読：紫堂 恵  
謡：久田 勘鷗 <特別出演>

## 第II部 出演者によるフリー・トーク

進行：紫堂 恵  
「望恨歌」に想う  
出会いによって生まれるもの

舞台製作：若尾綜合舞台

2012年4月27日(金)

開場：18:30 開演：19:00  
場所：愛知県芸術劇場小ホール  
チケット料金：全自由席 3500円(当日4000円)  
※ お求め方法は裏面をご参照ください。

主催：NPO法人 日韓舞台芸術友の会 イニョン 絆  
お問合せ先：名古屋市昭和区広路本町4-15-1

Tel: 080-3643-1841 E-mail: npo.inyeon@yahoo.com

協力：韓国伝統文化研究会・パランセ 久田舜一郎名古屋後援会・トウトウ会  
株式会社・青い鳥創業

後援：名古屋市 名古屋市教育委員会 中日新聞社 財団法人日韓文化交流基金



新才能「望恨歌」へのアプローチ 企画その1

小鼓と大琴の調べにのせて

# 韓舞望恨歌

2012年4月27日(金)

開場: 18:30 開演: 19:00

場所: 愛知県芸術劇場小ホール

チケット料金: 全自由席 3500円(当日4000円)

韓国の寒村に独居する老婆を日本の僧が訪れます。

一通の古い手紙を携えて。それは、かつて朝鮮半島から九州の炭鉱に徴用され、厳しい労働の末に亡くなった夫の遺品でした。

「アア、イジェヤ、マンナンネ(ああ、やっと会えましたね)。」折しも陰暦八月十五日、「秋夕(チュソク)」の祭の夜のこと。

老婆は長い悲しみと恨みの日々を切々と語り、そして舞います。

和と韓、その音と韓舞が、ある時は互いに対峙し、または融合する。このひと時をご堪能下さい。

## 出演者プロフィール



**金 利恵(キム・リエ)**: 韓国舞踊家。東京生まれ。'81年、韓国伝統舞踊を本格的に習得すべく単身帰国。重要無形文化財97号<サルブリ・チュム>・27号<僧舞>履修者。1992年ソウル国楽大競演金賞受賞、2002年日韓文化交流基金賞受賞。「韓舞 白い道成寺」、「日韓音楽祭」、「JAL音舞台」、「韓舞 水と花と光と」、「Cie Kim Ri Haedanse et percussions Coree」(パリ)、「Hitohira」(ニューヨーク)、「恵美須音曲祭」(島根・美保神社)、など国内外で公演活動やワークショップを意欲的に行う。ソウル在住。



**久田 舜一郎(ひさだしゅんいちろう)**: 大倉流小鼓方(重要無形文化財総合指定保持者)日本能楽会会員、能楽協会大阪支部常議員。1998年第五回日本伝統文化奨励賞、2007年大阪府知事表彰、2011年兵庫県功労者文化功労表彰受章。国内・海外での能楽公演への出演はもとより、能囃子の可能性と普及を追究した企画公演、国内外の多様なジャンルのアーティストとの共演・共同制作をも意欲的にこなしている。



**紫堂 恵(しどうけい)**: 朗読法研究「恵筆会」主宰。NHK名古屋放送局専属劇団を経て独立、朗読活動に専念。古典から現代に至る文芸作品の音声表現を通して、その中に結晶した美しく豊穡なる日本語の享受、伝承を志す。古典作品の原文朗読をライブ・ワークとして美術館、文化施設を中心に公演を重ねる。また、朗読表現の可能性を多角的に追求。和洋の音楽、美術、舞踊など多様な表現分野のアーティストとの共作公演多数。



**李 星僂(イ・ソンジョン)**: 韓国伝統楽器大琴(テグム)奏者(韓国重要無形文化財第45号 大琴散調<テグム サンジョ>履修者)。大韓民国国楽祭にてテグム独奏。カーネギーホール・リンカーンセンターなどでテグム独奏。全国国楽競演大会総合大賞、国務総理賞受賞、文化体育観光部長官賞受賞。「水と花と光と」金利恵 伝統の舞と音楽などにも出演。将来を担う実力派国楽人として活躍。ソウル在住。



**久田 勘鶴(ひさだかんお)**: 観世流シテ方(重要無形文化財総合指定保持者)。日本能楽会会員、能楽協会名古屋支部長。名古屋を中心に自ら様々な演能企画を展開、円熟した舞台を創出している。1990年名古屋市芸術奨励賞、2008年名古屋演劇ペンクラブ賞。2001年、太閤能「此花(このはな)」の復曲を手掛け文化庁に納めた。当会の企画その2、能「望恨歌」においてシテを勤める予定。

### ◆ 賛同・協力をお願い ◆

私達は、能「望恨歌」の原作者である故多田富雄東京大学名誉教授、かつてシテを勤められた故橋岡久馬師および故観世栄夫師が上演に込められたご遺志を受け継ぐことを願い、この企画と能の再演(企画その2)を志してまいります。この活動にご賛同、ご協力をお願い致します。

#### 呼びかけ人

赤坂憲雄(学習院大学教授)	成 惠卿(ソウル女子大学教授)
天野鎮雄(俳優)	田島征三(絵本作家)
石牟礼道子(作家)	趙 博(歌劇派芸人)
李 成市(早稲田大学教授)	鄭 珉(漢陽大学教授)
大脇雅子(弁護士)	寺尾光身(名古屋工業大学名誉教授)
金 時徳(高麗大学教授)	原田正純(医師)
倉内 均(映像制作会社「アマゾンラテルナ」代表)	山田 昌(俳優)

## チケットのお求め

● チケットのお求め方法…①から③いずれかの方法でお申込みのうえ、下記口座あて料金をお振込みください。入金を確認しだい、チケットを郵送いたします。

- FAX** 052-953-5363 まで、下記欄にご記入の上このチラシをFAX願います。
- メール** npo.inyeon@yahoo.com まで、住所、氏名、電話番号、チケット枚数をお知らせください。
- 電話** 080-3643-1841 まで、お問合せください。

振込口座 郵便振替 00810-4-207132 日韓舞台芸術友の会 絆 イニョン

ゆうちょ銀行 店番: 218 店名: 二一八(読みニイチハチ) (普) 9430480 日韓舞台芸術友の会 絆 イニョン

お名前

お電話・FAX

ご住所(〒 )

E-mail

チケット

3,500円 × 枚 = 円

● 賛同いただく場合にも同様の方法で上記必要事項とともにお知らせいただき、該当金額をお振込み願います。

賛同金 一口 5,000円 × □ = 円 賛同協力者としてパンフレットへのお名前の掲載 可 否 (いずれかに○をお付け下さい)

NPO 法人 日韓舞台芸術友の会 絆の会員になっていただく場合(入会金 5,000円 年会費 5,000円)

(この法人は、日本及び大韓民国の芸術家と協力して、両国の価値ある伝統舞踊や演劇を広く一般市民に紹介するとともに、それらを基礎とした現代的舞台芸術作品の企画、制作、上演あるいはワークショップ等に関する事業を行い、これを通じて日本人、在日コリアン、韓国人の相互理解を深め、平和な友好関係を築くことを目的としています。)